

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	海外で導入されているリスクファイナンス手法等の適用調査業務
業務概要	海外で導入されているリスクファイナンス手法の国内への適用の可能性を検討
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 池田 豊人 大阪府大阪 市中央区大手前1-5-44
契約年月日	平成29年9月29日
契約業者名	日本水フォーラム・東京建設コンサルタント設計共同体
契約業者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町5-4
契約金額	19,440,000円(税込み)
予定価格	19,440,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務はハード・ソフト対策を経済的に補填するリスクファイナンス手法の国内への適用可能性等について、すでに導入している海外での事例調査も踏まえ検討するものである。 本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。 参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に18者から入札説明書等のダウンロードがなされ、1者から参加表明書の提出があり、1者が参加資格を有していた。 参加資格を有する参加表明書提出者の中から1者を技術提案書の提出者として選定し、提出された技術提案書を審査した結果、上記業者の提案が適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。
業務場所	大阪府大阪市中心区大手前1丁目5-44
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年9月30日
履行期間(至)	平成30年3月30日
備考	落札率 100%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。